

みずほグローバルオルタナティブインベストメンツの
「フィデューシャリー・デューティーの実践に向けた取組方針」について
～お客さま本位の業務運営の徹底～

みずほグローバルオルタナティブインベストメンツ株式会社（以下、当社）は、〈みずほ〉グループの一員として、株式会社みずほフィナンシャルグループが定める『〈みずほ〉の企業理念』を採択しております。

『〈みずほ〉の企業理念』においては、「お客さまの中長期的なパートナーとして、最も信頼される存在であり続ける」ことをグループのビジョンとして定めるとともに、同ビジョンの実現に向けて、「お客さま第一」をはじめとした5つの価値観・行動軸（みずほV a l u e）を全ての役員と社員が共有することとしており、当社をはじめとするグループ各社は、幅広い金融サービスを持つエキスパート集団として、フィデューシャリー・デューティー（*）を全うすべく、お客さまの多様なニーズへの的確な対応や、最高水準のソリューションを提供する取り組みを行っております。

（*）他者の信認に応えるべく一定の任務を遂行する者が負うべき幅広い様々な役割・責任の総称

みずほフィナンシャルグループは、「フィデューシャリー・デューティー・アドバイザー・コミッティ」における外部有識者の方々からのご提言や、〈みずほ〉グループにおけるアクションプランの実施状況等も踏まえ、お客さま本位の業務運営のさらなる徹底を目的に、2016年2月に策定・公表した資産運用関連業務における「〈みずほ〉のフィデューシャリー・デューティーに関する取組方針」を一部改定しました。当社は、〈みずほ〉グループの一員として、また、オルタナティブ投資のゲートキーパーを営む資産運用会社として、当該取組方針にのっとり、今後もお客さまの立場に立った施策を実践してまいります。改定後の取組方針の内容を踏まえた当社の具体的な施策につきましては、以下の「アクションプラン」をご覧ください。

なお、当社は、金融庁が2017年3月30日に公表した「顧客本位の業務運営に関する原則」の7つの原則全てについて、採択をしております。

『〈みずほ〉の企業理念』、「〈みずほ〉のフィデューシャリー・デューティーに関する取組方針」についてはみずほフィナンシャルグループのウェブサイトをご覧ください。

1. 運用の高度化

- (1) 人材・運用基盤の強化を通じた投資判断や分析能力の高度化により、お客さまに最高水準の付加価値を提供します。
- (2) お客さまの資産運用ニーズに対する最適なソリューションを提供し続けるため、既存の運用手法の改善や新たな手法・投資機会の探求に邁進します。

アクションプラン

- 商品や運用を通じてお客さまに高い付加価値を提供し続けるため、事業の維持・強化に資する経営資源に対する投資を継続します。
- お客さまの資産運用ニーズに対する最適なソリューションを提供し続けるため、調査・運用力の改善・強化を推進します。

2. 商品品質の向上とお客さまニーズを捉えた商品開発に向けた不断の取組み

- (1) 商品の適切なリスク管理やチェックを通じて、市場環境の変化に対応すべく、継続的に商品品質を向上します。
- (2) 最終受益者を含めお客さまのニーズを的確に捉え、プロとしての知見をもって、お客さまの安定的な資産形成に資する商品開発を行います。
- (3) 商品開発にあたっては、商品のリスクの所在、複雑性等に応じて、お客さまの特性を特定するとともに、お客さまにふさわしい商品を提供すべく、販売会社・販売部門と適切に連携いたします。
- (4) 優れた商品を適切なコストで提供すべく、お客さま目線に立った透明性の高い運用報酬・手数料を設定するとともに、その内容について適切な情報提供を行います。

アクションプラン

- お客さまの長期投資に資すべく、商品の品質維持・向上に向け適切なリスク管理やモニタリングを行います。
- お客さま目線に立った透明性の高いプロセスにより運用報酬を決定します。

3. お客様の立場に立った情報提供やサービスの充実

- (1) お客さまの第一の相談者となるべく、クオリティの高いサービスを実行します。
- (2) 利便性と分かりやすさを意識した適切な情報提供を行います。
- (3) 人材育成の高度化に取り組むとともに、お客さまの金融・投資知識の向上に役立つサー

ビスの充実を図ります。

アクションプラン

- お客様のオルタナティブ投資のゲートキーパーとして、お客様にとっての分かりやすさを意識した情報提供やサービスを充実させ、情報コンテンツ等の品質向上を目指します。

4. ガバナンス強化

- (1) お客様の利益を第一に考える組織体制を一層強化すべく、運用会社としての独立性を高めた業界最高水準のガバナンス態勢を構築します。
- (2) 新商品の開発に係る意思決定は、コンプライアンス部門を含めた透明性の高いプロセスと客観的な評価に基づき実行します。

アクションプラン

- フィデューシャリー・デューティーに則り、お客様の利益を第一とする経営体制の維持・向上に取り組みます。

5. グループ管理方針等

アクションプラン

① ガバナンス

- グループの販売会社等との間の適切な経営の独立性確保に向けた態勢を構築します。
- 「<みずほ>のフィデューシャリー・デューティーの実践に関する取組方針」に基づき、実践に向けた具体的なアクションプランを策定・公表するとともに、コンプライアンス部門はその遵守状況について定期的に確認し取締役会等に定期的に報告を行います。

② 業績評価

- お客様に高い付加価値やソリューションを提供するための専門人材の業績を、公正に評価できる仕組みを構築します。

③ 報酬等の合理性

- お客様に提供する商品・サービスの内容に合致した合理的な報酬水準を設定します。

④ 利益相反管理

- 利益相反管理の有効性および適切性を検証し、その検証結果を踏まえて継続的な改善

に努めます。

- 利益相反の具体的内容等をお客さまへ分かりやすく情報提供するよう努めてまいります。

⑤ 企業文化の定着

- 教育・研修や社内コミュニケーション施策などの実施を通じて、全ての役員と社員がフィデューシャリー・デューティー遵守の意識を共有し、実践する企業文化を定着させてまいります。

以上